



中野駅南口周辺の まちづくりを問う

自由民主党議員団 内川 和久

中野駅南口の丸井駐車場跡地の地区は、都市計画マスタープランや中野駅周辺まちづくりブランドデザインの中で、商業・業務地区と明確に示しているが、現在100%住宅の高層マンションの計画がある。この計画は区の基本となる都市計画に反するものであり、地元では、都に申し立てを提出したと聞いている。今後、区としてどのように対応していくのか。

区長 各種まちづくり計画に沿った地区計画を導入するなど、まちづくりのルール化を図り、適切な民間開発を誘導していく。区民の運動・スポーツの場を確保し環境を整備せよ

①10か年計画(第2次)素案では、サッカー場や少年野球場などの新たなスポーツ施設の整備を図るとある。南部地域には広い施設がない。各種スポーツ団体からも施設を作ってほしいとの強い要望があるが、具体的にどの地域に整備するのか。②警察大学校等跡地で利用方法が決定していない広場がある。高齢者団体からは、引き続き同じ場所にゲートボール場を確保してほしいとの強い要望があ



元気に遊ぶ子どもたち

る。区は利用方法などの方針を早期に示すとのことだったが、進捗よく状況は、③スポーツ団体の練習場は、学校再編などにより減少が予想される。区は施設面の改善や運営上の工夫により、開放枠が広がるように努力することだったが進捗よく状況は、④地域スポーツクラブの重要な役割の一つとして、学校部活動の支援がある。生徒数の減少により教職員数が減り、廃部になる部活も多いが、部活の存在は学校の魅力の一つであり、継続を望むものである。今後、部活動の拠点として地域スポーツクラブを考えているとのことだが、どのように行っていくのか。

区長 ①南部地域は、今後大規模な公園を3カ所予定しており、スポーツ広場を含め、それぞれの機能

分担を考慮し整備していく。②跡地の(仮称)中央部防災公園は、基本設計、実施設計に入る段階であり、具体的な公園の機能、あり方などを検討している。今後、早期に考えを示していく。

教育長 ③体育館の構造上、一般開放に適さない学校は、施設改修時に条件整備を検討していく。④放課後の時間帯に拠点施設の学校運動部活動の優先支援枠を設けて、指導者を配置することなどを考えている。



中野区における新たな 休日診療体制の創設を

公明党議員団 白井 秀史

現行の休日診療体制は、医師・スタッフの不足などの理由で、制度の維持が困難になってきている。そこで、区民の健康を守る大きな

な砦となるよう、既設の検査機器が利用でき、入院など二次的の救急医療が必要となった場合にも当直医に診察を引き継ぐなどの対応が取りやすい、区内の病院の診療室を活用した新たな固定式休日診療所を開設すべきと考えるがどうか。

地域包括支援センターの 体制を強化し充実を図れ

日本共産党議員団 牛崎 のり子

地域包括支援センターに寄せられる相談は年々増加し、虐待など、複雑で困難な支援内容も増えている。これに少人数で対応せざるを得ない状況だ。区は、今年度委託料を上げたが、まだ不十分だ。さらに増額し、体制強化を図るべきでは。また、センター数を10カ所にすべきではないか。

区長 国基準の人員を満たしたうえで、追加措置をとっており、現在の委託料は適切と考えている。また、区の面積では、8カ所で適当と認識している。町会・自治会の実情把握と問題解決のための支援を

加入率の低下や高齢化に加え、区の仕事が年々過重になり、多くの町会・自治会が不満を抱え、問題解決のための支援を望んでいる。その声に応えるべきでは。

区長 ①参加を促し、活動基盤強化を図ることは、地域自治や地域活動を推進し、区民の安心・安全を守る上で重要と考えている。②今後も実情を把握し、基盤強化への支援も含め、的確な支援を行っていく。最善の教育環境を整備せよ

学校体育館は避難所にもなる大切な施設であり、地

聞いている。区としても整備後の区の役割などの協議を進め、早期完成に向けて協力していきたい。

東中野小学校跡地の設備改善を

暫定利用に供されている体育館では、利用者が飲料水として使用できる水道がない。安全な水の供給のために、受水槽方式でなく直結給水方式で整備すべきと考えるが、区の計画は、

区長 当初は、直結箇所から体育館が遠かったため工事を見送り、受水槽方式による手洗いのみ可能な給水としていた。現在、体育館でも飲用できるよう、工事の準備を始めている。

東中野駅前広場周辺の整備に対する区の対応は

東中野駅前広場に隣接する、いわゆる58番街区周辺の整備について、これまでの長い経緯に起因するわだかまりの解消も含め、近隣住民に配慮した区の特段の支援・対応策が必要であると考えているがどうか。

区長 これまでも区としてできる限りの支援は行ってきたが、共同化を目指した権利者による勉強会も、具体的な事業化検討の段階で中断している。区は引き続き駅前広場整備事業の進捗よく状況など権利者への情報提供を行い、今後権利者の主体的なまちづくりの機運が高まれば必要支援を行っていく。

域の安全確保のためにも改修を行うべきでは。また、統合されない学校の施設改善が後回しになるような、学校間格差を生まないよう、特別教室の冷房化やトイレ改善など、最善の教育環境を整えるべきではないか。

教育長 快適な学校生活には、安全確保のための整備や補修は不可欠であり、計画的な維持補修や施設整備を行っていく。中・後期再編対象校についても、最善の努力をしていく。

中野区議会は、 虚礼等の廃止を決議しています

虚礼等廃止の主な事項

- 贈らない
- 求めない
- 受け取らない
- 時候の挨拶状の送付
- 中元等の贈答
- 慶事、弔事についての廃止事項
- 病気等の見舞いにおける金品等の贈与
- 新聞、雑誌、名簿、掲示板等への広告
- 各種行事・各種団体に対する寄付・カンパ、祝儀、祝電、金品等の贈与等
- ① 祝儀、香典、供花の贈与
- ② 祝電及び弔電等の発送

本人または配偶者が出席する場合は、会費相当額を限度とする。

中野区議会定例会(一般質問)を テレビ放送しています。

中野区議会では、JCN中野(シティテレビ中野)で、議会のテレビ放送を行っています。内容は、各議員の一般質問などの録画放送です。次回の放送は、12月12日から12月20日予定しています。放送時間など詳細は決まり次第、中野区議会ホームページに掲載します。ぜひご覧ください。

【問合せ】区議会事務局

(電話)32228-5585

